



平成17年6月17日

各 位

上場会社名 日本冶金工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐治 雅一
コード番号 5480
問合せ先 経理部長 久保田 尚志
TEL 044-271-3008
URL <http://www.nyk.co.jp/>

(訂正)「平成17年3月期 決算短信(連結)」添付資料及び
「平成17年3月期 個別財務諸表の概要」添付資料の一部訂正について

平成17年5月19日に開示いたしました「平成17年3月期 決算短信(連結)」添付資料、及び「平成17年3月期 個別財務諸表の概要」添付資料につきまして一部に訂正がありましたのでお知らせいたします。

記

・「平成17年3月期 決算短信(連結)」添付資料 (訂正箇所は下線にて表示しております)

(13ページ) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(追加情報)、<財務諸表に与える影響>

(訂正前)

上記解散により当期末における退職給付債務の見込額が減少し、退職給付引当金を取り崩すこととなります。
当該取崩額4,633百万円は、特別利益(厚生年金基金解散益)として損益計算書に計上しております。

(訂正後)

上記解散により当期末における退職給付債務の見込額が減少し、退職給付引当金を取り崩すこととなります。
当該取崩額9,306百万円は、特別利益(厚生年金基金解散益)として連結損益計算書に計上しております。

(14ページ) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

[会計処理の変更]、1.退職給付会計における数理計算上の差異の費用処理方法

(訂正前)

当社グループは数理計算上の差異の費用処理方法について、発生時の従業員の平均残存期間以内の一定の年数
⋮

この変更により、従来の方法と比較して、営業利益並びに経常利益は871百万円減少し、税金等調整前当期純利益は1,155百万円減少しております。

(訂正後)

当社グループは数理計算上の差異の費用処理方法について、発生時の従業員の平均残存期間以内の一定の年数
⋮

この変更により、従来の方法と比較して、営業利益並びに経常利益は871百万円減少し、税金等調整前当期純利益は1,213百万円減少しております。

(14ページ) 注記事項

	(訂正前)	(訂正後)
	(当連結会計年度)	(当連結会計年度)
4.受取手形裏書譲渡高	1,374百万円	285百万円

(22ページ) 生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(訂正前)

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	生産高	
	当連結会計年度	前連結会計年度
ステンレス鋼板及びその加工品	105,409	84,247
合計	105,409	84,247

(訂正後)

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	生産高	
	当連結会計年度	前連結会計年度
ステンレス鋼板及びその加工品	105,466	84,247
合計	105,466	84,247

. 「平成17年3月期 個別財務諸表の概要」添付資料 (訂正箇所は下線にて表示しております)

(25ページ) 比較損益計算書

(単位：百万円)

	1 2 3 期 自16.4.1 至17.3.31	1 2 2 期 自15.4.1 至16.3.31	比 較
(訂正前)			
営業外収益	1,034	1,002	32
(受取利息及び配当金)	(454)	(448)	(7)
(固定資産賃貸料)	(335)	(354)	335
(その他)	(244)	(200)	311
(訂正後)			
営業外収益	1,034	1,002	32
(受取利息及び配当金)	(454)	(448)	(7)
(固定資産賃貸料)	(335)	(354)	18
(その他)	(244)	(200)	43

(28ページ) 注記事項

(貸借対照表関係)

	1 2 3 期 (1 7 / 3 期)	1 2 2 期 (1 6 / 3 期)
(訂正前)		
3. 保証債務額	311百万円	414百万円
(訂正後)		
3. 保証債務額	340百万円	414百万円

以上